

純粹の労働者運動は、それ自体によつて、一つの獨立した  
イデオロギーを完成し得る状態に在る——且つ實際完成  
してゐると想像してゐるものである。それこそ深刻な謬誤  
だ(「レーニン」何を爲すべきか)

(ホ)労働者階級の解放運動によつて、教育活動——  
イデオロギーを、大衆の中へ持ち込むための活動  
——が如何に重要であるかは、最早や一點疑ひの余地のな  
いことである。

◎ 教育活動に於ける労働組合の任務

(イ)労働組合は、労働者大衆の日常經濟利益の擁護伸張を  
重要な任務としてゐる。だが労働組合の活動が單にその  
範圍に止るならば、それは、決してプロレタリアートの戰  
闘的部隊たり得ない。労働組合は、それがプロレタリアー  
トの**政治的**勝利を目的としたものである限り、不斷に大衆  
を**政治的**に教育し、大衆を政治闘争へ参加せしめ  
ることに努力しなければならないのである。

(ロ)労働組合は、プロレタリアートの黨とは異つて、政治  
的意見の完全なる一致を基礎として成立してゐる団体では  
ないから、それ自身單獨で生きたマルクス主義を創造する  
ことは出来ない。だが、刻々に創造されつゝある生き延びる  
マルクス主義を大衆の中へ持ち込むことは、戦闘的労働組合  
に課せられた重大任務である。

(ハ)労働組合が大衆を教育する手段は多種多様である。勞  
働組合の日常活動の全分野が大衆教育の場面として活用さ  
れ得るのであるから。